

令和7年度人口減少対策・こども政策推進に係る主要施策の概要について

令和7年5月13日
 危機管理監局
 総務局
 地域政策局
 環境県民局
 健康福祉局
 商工労働局
 土木建築局
 教育委員会

- ・ 「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」推進事業（危機管理監）・・・1
- ・ 若年層の定着・回帰に向けたムーブメント創出事業（総務局・地域政策局）・・・2
- ・ ひろしまスタイル定住促進事業（地域政策局）・・・3
- ・ 都市圏魅力創造事業（地域政策局）・・・4
- ・ 高等教育推進費（環境県民局）・・・5
- ・ 私学振興補助金（環境県民局）・・・6
- ・ 幼稚園等のデジタル環境整備支援事業（環境県民局・健康福祉局・教育委員会）・7
- ・ ひろしまネウボラ構築事業（健康福祉局）・・・8
- ・ 子供の予防的支援構築事業（健康福祉局）・・・10
- ・ ひろしま子育てもっと応援事業（健康福祉局）・・・11
- ・ 未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業（健康福祉局）・・・12
- ・ 児童虐待防止対策事業（健康福祉局）・・・13
- ・ ヤングケアラー支援体制強化事業（健康福祉局）・・・14
- ・ 障害者とその家族が安心して生活できる環境整備事業（健康福祉局）・・・15
- ・ 福祉医療費公費負担事業（健康福祉局）・・・17
- ・ 大学生等県内就職促進事業（商工労働局）・・・18
- ・ 中小企業人材確保支援事業（商工労働局）・・・19
- ・ 離転職者等就業・キャリア形成支援事業（商工労働局）・・・20
- ・ 人的資本経営促進事業（商工労働局）・・・21
- ・ 女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業（商工労働局）・・・22

- ・ 職業能力開発校等における技能人材の育成事業（商工労働局）・・・・・・・・・・23
- ・ 安全で魅力的なまちづくりの推進（土木建築局）・・・・・・・・・・24
- ・ ゆとりと潤いのある都市空間の創出（土木建築局）・・・・・・・・・・25
- ・ 移住定住に向けた空き家の有効活用の促進（土木建築局）・・・・・・・・・・26
- ・ キャリア教育推進事業（教育委員会）・・・・・・・・・・27
- ・ 学びのセーフティネット構築事業（教育委員会）・・・・・・・・・・28
- ・ 特別支援教育ビジョン推進事業（教育委員会）・・・・・・・・・・30
- ・ 産業教育推進事業（教育委員会）・・・・・・・・・・31
- ・ 県立学校施設設備整備事業（教育委員会）・・・・・・・・・・32
- ・ 「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト（教育委員会）・・・・・・・・34
- ・ 「学びの変革」推進事業（教育委員会）・・・・・・・・・・35
- ・ AIの活用による英語教育強化事業（教育委員会）・・・・・・・・・・37
- ・ 高等学校デジタル人材育成強化事業（教育委員会）・・・・・・・・・・38
- ・ 全国高等学校総合体育大会開催事業（教育委員会）・・・・・・・・・・39

「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」推進事業【一部新規】

1 ねらい

県民一人一人が災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって県民総ぐるみ運動に取り組むことにより、災害に強い広島県の実現を目指す。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------------------------------|--|---------|
| 防災教育の推進、県民の避難行動の促進 (自助) 【一部新規】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>学校でのマイ・タイムラインの普及促進*</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>防災教育を実践する推進員による、小学校等での出前講座の実施</u> ・ <u>中学校における防災eラーニング教材（風水害）の展開及び新教材（地震・津波）の制作【一部新規】</u> ○ LINE等を活用したマイ・タイムラインの普及促進を図るための広報プロモーションの展開 など | 136,737 |
| 自主防災組織の体制強化 (共助) 【一部新規】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災タイムラインを活用した避難訓練の促進 ○ 地域の災害リスクや呼びかけ体制の重要性を認識するための、セミナー・災害図上訓練・ワークショップの開催 ○ 組織をサポートする防災リーダーを育成する市町への支援【一部新規】 など | 58,425 |
| 大規模災害等への初動・応急対応の強化 (公助) 【一部新規】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 能登半島地震で顕在化した課題を踏まえた地震防災対策の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模地震の発生を想定した図上訓練等の充実【一部新規】 ・ 孤立集落等における通信及び物資輸送の強化【一部新規】 ○ 次期防災情報システムの運用及び国の防災気象情報の体系整理に伴う改修【一部新規】 ○ 階層別防災セミナーの実施（市町長、防災責任者、防災担当職員） ○ 県・市町共同での防災人材の確保・育成 | 136,563 |

※ 人口減少対策・こども政策推進特別委員会関連の事業内容

3 令和7年度予算額

331,725千円（単県）

若年層の定着・回帰に向けたムーブメント創出事業【新規】

1 ねらい

若年層の心を惹きつける、広島の本来の魅力を伝え、若年層の広島に対するポジティブなイメージを取り戻すとともに、県・市町が一体となって、実効性の高いプロジェクトを創り出していくことにより、若年層の広島への定着・回帰につながるムーブメントを創出する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|---------------|--|---------|
| ポジティブイメージの浸透 | ○若者の広島に対するポジティブなイメージを高め、浸透させるための取組の実施 | 120,000 |
| 県・市町一体型プロジェクト | ○県・市町一体型プロジェクトの創出 ・若年層のUIターンや二地域居住など、広島への定着・回帰に向けた、新たなプロジェクトを創り出すための議論の枠組みの構築 ・県・市町一体型プロジェクト：1億円規模 ※プロジェクトの財源として市町振興基金を活用 | — |

3 令和7年度予算額

120,000千円（一部国庫）

ひろしまスタイル定住促進事業【一部新規】

1 ねらい

ウェブやチャットボット等のデジタル技術を最大限活用し、情報提供及び相談対応の強化を図ることで、移住を検討している層又は移住に関心がある層に対して「都市と自然の近接性」という地域特性を生かした広島らしいライフスタイルを提案し、その実現を後押しすることにより、東京圏等から本県への移住・定住を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-------------------------------------|---|--------|
| 広島らしい ライフスタイル の魅力発信 【一部新規】 | ○移住ウェブサイト「HIROBIRO.」の運用・情報提供の充実 ○広島暮らしの魅力を発信する移住フェアやセミナーの開催 ○企業及び関係団体等との連携による移住&転職フェアの開催等【新規】 | 53,867 |
| 移住希望者と 地域のマッチ ング | ○移住相談窓口「ひろしま暮らしサポートセンター」の運営 ○移住検討熟度の向上を促進するための来広支援 ○チャットボットを活用した移住行動の提案 | 21,491 |
| 移住者に対す る受け皿づく り | ○地域における移住の受け皿づくり ○移住支援金・起業支援金の交付 ○交流定住促進協議会への参画 | 67,149 |

3 令和7年度予算額

142,507千円（一部国庫）

都市圏魅力創造事業【一部新規】

1 ねらい

広島都市圏及び備後圏域において、内外の多様な人材を惹きつける魅力と活力ある地域環境の創出に向け、各圏域の中心である広島市及び福山市と連携した取組を推進する。

2 事業の概要

広島市都心部（紙屋町・八丁堀地区及び広島駅周辺地区）の中核拠点性の向上を目指して、広島市と連携して取り組む事業

備後圏域の活性化につながる福山駅周辺の魅力の向上を目指して、福山市と連携して取り組む事業

（単位：千円）

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------------------|---|-------|
| 魅力的な都市環境形成事業 【一部新規】 | ○広島市都心部のまちづくりの推進 ・エリアマネジメント団体等の活動支援や広島都心会議ミライビジョン2030に掲げる取組を進める広島都心会議を広島市と連携して支援 | 5,000 |
| | ○福山駅周辺地区のまちづくりの推進 ・エリアの価値を高める開発の促進を目指し、地権者などを対象として、まちの課題解決手法の共有やその実践に向けた勉強会を行う福山市を支援 | 1,500 |
| | ○若者の意見をまちづくりに反映させる環境づくり【新規】 ・若者の意見を取り入れながら魅力的な都心空間を創出するための具体的取組を検討する広島都心会議を広島市と連携して支援 | 5,000 |
| | ○先進事例調査・有識者ヒアリング等 ・広島及び福山における都心活性化の課題や促進策を検討するため、先進事例の調査・検討などを実施 ○街の魅力の向上に向けたデザイン活用の促進 ・街の魅力の向上に向け街の付属物等をデザインする取組などを実施 | 3,348 |

3 令和7年度予算額

14,848千円（単県）

高等教育推進費【一部新規】

1 ねらい

県立広島大学及び叡啓大学において、これからの社会で必要となる資質・能力を有する人材の育成に取り組むとともに、大学進学時における転出超過の改善に向け、県内大学・短大等との連携を強化し、本県高等教育の魅力発信等に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------------|--|-----------|
| 広島県公立大学法人運営費交付金 | 【標準運営費交付金】 県立広島大学及び叡啓大学の標準的な業務運営に要する経費 ・人件費、教育研究費、一般管理費、学生支援経費等 【特定運営費交付金】 特定の期間に限定される事業や年度で所要額が変動する事業等 ・高等教育の修学支援新制度（入学金・授業料の減免） ・退職手当 ・叡啓大学の教育充実・社会連携強化等、HBMSの新カリキュラム開発等 ※ HBMS・・・県立広島大学大学院経営管理研究科 | 4,780,030 |
| 大学の魅力づくり推進事業【一部新規】 | 【県内大学等と連携した志願者確保の取組等】 ・県内大学等と連携した県外での大学合同説明会の実施【新規】 ・県内大学等と連携した新たな取組の検討【新規】 ・SNS や広島県大学情報ポータルサイト等を活用した県内大学等で学べる学問分野や学生生活等に係る情報・魅力の発信等 | 19,656 |
| | 【県内大学等との連携によるデジタルリテラシー教育の推進】 ・県内大学等へのデジタル関連教材の提供、専任教員の派遣 ・公開講座の開催 | 48,894 |

3 令和7年度予算額

4,848,580千円（一部国庫）

私学振興補助金

1 ねらい

多様化する県民ニーズに対応できる教育機会を提供するため、私立学校の個性豊かな特色ある教育の推進を支援することにより、私学教育の振興を図る。

2 事業の概要

私立学校の経常的な運営費や耐震化工事に対する補助、授業料等軽減など、学校法人等に対し助成する。

(単位：千円)

| 区 分 | 予算額 | 内 容 |
|----------------------------|------------|--|
| 1 経常費補助金 | | |
| (1) 高等学校 | 9,222,027 | 教職員給与費、教育研究経費、管理経費等経常的な運営費に対する補助 |
| (2) 中学校 | 2,701,612 | |
| (3) 小学校 | 668,159 | |
| (4) 幼稚園 | 1,624,774 | |
| (5) その他（通信制高等学校、専修学校、各種学校） | 124,473 | |
| 小 計 | 14,341,045 | |
| 2 私立高等学校等就学支援総合対策事業 | 6,398,759 | ○私立高校等の生徒のいる世帯に対する授業料や学資負担が困難な者に対する授業料等・入学金の減免相当額を補助 ○非課税世帯に教科書・教材費等相当額を支給するとともに、高校等中退者が私立高校等で学び直す場合に授業料を補助 |
| 3 私立小中学校就学支援総合対策事業 | 14,084 | 私立小中学校が実施した、学資負担が困難な者（生活保護、家計急変世帯）に対する授業料減免相当額を補助 |
| 4 私立学校耐震化緊急促進事業費補助金 | 8,236 | 私立学校が実施する耐震化事業に要する経費の一部を補助 |
| 5 幼児教育の無償化 | 414,240 | 幼児教育の無償化の実施に要する経費の一部を負担 |
| 6 高等教育の修学支援新制度 | 1,331,191 | 私立専門学校における授業料等減免に要する経費の一部を負担 |
| 7 授業目的公衆送信補償金補助事業 | 18,053 | 私立学校設置者に対して、オンライン授業等で著作物を利用するために要する経費を補助 |
| 8 私立幼稚園の教員確保支援補助金 | 97,728 | 私立幼稚園における教員等の人材確保の取組に要する経費を補助 |
| 9 その他の補助金 | 615,198 | 私学振興資金利子補給事業 など |
| 合 計 | 23,238,534 | |

3 令和7年度予算額

23,238,534千円（一部国庫）

幼稚園等のデジタル環境整備支援事業

1 ねらい

保育DXを促進し、幼児と向き合う時間を確保するためのデジタル環境の整備に係る費用の支援を行う。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-------------------|---|--------------------|
| 幼稚園等のデジタル環境整備支援事業 | [環境県民局所管分] 私立幼稚園、幼稚園型認定こども園：65園 ※補助率 1/2 補助上限額 750 千円/園 (7 学級以上)、 500 千円/園 (6 学級以下) | 40,750 〔2月補正予算〕 |
| | [健康福祉局所管分] 幼保連携型認定こども園：50園 ※補助率 1/2 補助上限額 750 千円/園 (7 学級以上)、 500 千円/園 (6 学級以下) | 37,500 〔2月補正予算〕 |
| | [教育委員会所管分] 公立幼稚園：20園 ※補助率 1/2 補助上限額 500 千円/園 (6 学級以下) | 10,000 〔2月補正予算〕 |

3 令和7年度予算額（令和6年度2月補正）

88,250千円（国庫）

ひろしまネウボラ構築事業

1 ねらい

子育てに関する不安や負担を軽減し、子供を希望する人が安心して妊娠・出産・子育てできる環境整備に向けて、市町のネウボラ拠点と地域の関係機関が連携することにより、妊婦や子育て家庭の不安や悩みに寄り添い、見守り、支援する「ひろしまネウボラ」の仕組みを構築する。

2 事業の概要

「ひろしまネウボラ」の仕組みの全県展開に向け、あるべき機能や体制を整理した基本型に基づく取組などについて支援を行うとともに、その効果や課題を検証し、取組の強化・改善につなげる。

特に、強化すべき取組として、第一子妊娠期の家庭への支援強化の検討や広域的な関係機関連携の仕組み構築等について、市町とともに取り組むほか、ネウボラに必要な専門職人材の育成支援により、ネウボラ業務の質の向上を図る。

(単位：千円)

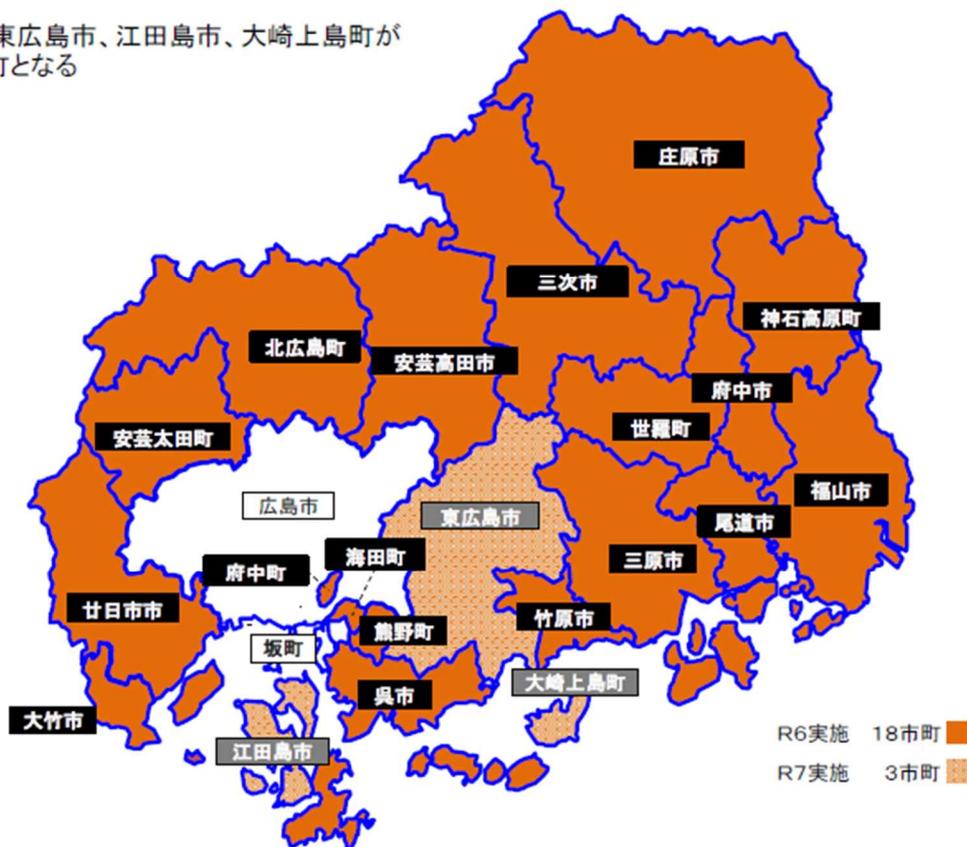
| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------|---|---------|
| ひろしまネウボラ構築 | <ul style="list-style-type: none"> ○ひろしまネウボラ構築事業補助金 ひろしまネウボラ実施市町(21市町)において、基本型に基づく取組を支援 ○基本型の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・第一子妊娠期の子育て家庭への支援強化の検討 ・関係機関との広域的な連携の仕組みの構築等について検討、実施 ○基本型の評価検証・ネウボラ県民意識調査 | 141,879 |
| ひろしまネウボラ人材育成 | <ul style="list-style-type: none"> ○ひろしまネウボラ人材育成研修 ネウボラ業務の質の向上を図るため、母子保健や子育て支援業務に従事しているネウボラ相談員向けの研修等を実施 | 4,071 |

3 令和7年度予算額

145,950千円(一部国庫)

「ひろしまネウボラ」の実施状況

- R7から東広島市、江田島市、大崎上島町が実施市町となる



子供の予防的支援構築事業

1 ねらい

子供の育ちにつながるリスクを早期に把握し、関係者で情報共有して予防的支援を行うことにより、問題が未然に防止され、子供が心身ともに健やかに育つことを目的とする。

2 事業の概要

福祉や教育など子供の育ちに関する様々なデータを集約・分析することにより、子供や子育て家庭が抱える様々なリスクの状況を早期に把握し、最適な予防的支援を継続的に行う。

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------|--|-------|
| 子供の予防的支援構築事業 | ○A I を活用した子供の予防的支援及び効果検証の継続 ・これまでの5年間の成果と課題を踏まえながら、3市町における、システムによる児童虐待等のリスク予測と、それを参考にした最適な予防的支援を継続する。 ・3市町…府中市、三次市、府中町 | 8,548 |

3 令和7年度予算額

8,548千円(単県)

ひろしま子育てもっと応援事業【一部新規】

1 ねらい

子供を持つことへのネガティブなイメージが先行していることから、子育てに係るポジティブなイメージの浸透を図る。また、家庭内において女性に家事・育児負担が偏っている傾向を踏まえ、「共育て」の定着に向けて、男性の家事・育児への参画を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|---------------------------------------|--|--------|
| 子育てに係る ポジティブな イメージの浸透 【一部新規】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ポジティブイメージ浸透に向けた調査・分析、普及啓発【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・子育てに対するネガティブなイメージが先行している要因や支援情報が活用されない要因等を調査・分析 ・要因分析の結果を踏まえた情報発信 ○若年世代の子育てに対する意識涵養【一部新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生や大学生を対象とした乳幼児とのふれあい体験 ・若年世代と子育て当事者との意見交換の機会の提供 ・ライフステージに応じた各種支援制度の見える化 | 33,073 |
| 「共育て」の 定着 | <ul style="list-style-type: none"> ○男性の家事・育児への参画促進 <ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用した情報発信、行動変容につながる取組（参加型キャンペーン等）の実施 | 15,000 |

3 令和7年度予算額

48,073千円（一部国庫）

未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業

1 ねらい

保育を必要とする家庭が、保育所・認定こども園等に安心して子どもを預けられるよう、保育の質と量の確保を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | | 内 容 | 予算額 |
|---------|----------------|---|--------|
| 待機児童の解消 | 1・2歳児受入促進事業 | ○待機児童の大半を占める1・2歳児の受け入れを促進するため、積極的に1・2歳児の受け入れを行う保育施設に対して保育士の人件費相当額を補助 【対象市町】広島市、大竹市、東広島市、廿日市市、熊野町、海田町 | 26,489 |
| | 保育コンシェルジュ配置事業 | ○保護者の働き方に合った保育サービスを紹介する保育コンシェルジュを配置する市町への補助 【対象市町】広島市、呉市、海田町 | 21,149 |
| 保育士の確保 | 保育士人材バンク | ○保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング及び研修、合同就職説明会の開催等 | 18,619 |
| | 保育士離職時届出制度 | ○保育士の離職時に将来復帰する場合の届出制度の運営 | 3,958 |
| | 魅力ある保育所づくり推進事業 | ○広島県保育総合支援サイトを通じ、保育に関心のある幅広い年齢層にワンストップで情報提供 ○保育士養成施設の学生及び中高生に対する出前授業の開催 | 4,838 |
| 質の向上 | 保育士キャリアアップ研修事業 | ○保育士等キャリアアップ研修を実施するとともに、保育関係団体の専門研修のノウハウを取り入れて研修の質の向上を図る | 21,466 |

3 令和7年度予算額

96,519千円（一部国庫）

児童虐待防止対策事業

1 ねらい

相談対応件数が増加している児童虐待に対し適切に対応するため、新たに設置する2カ所の支所を含めて、県こども家庭センターの体制の強化や市町の相談援助機能の強化を行い、子供の安全確認・安全確保の徹底を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------|---------------------|---|
| 児童虐待防止対策事業 | 1 予防 | 3,582 |
| | オレンジリボン キャンペーン事業 | ○体罰の禁止や虐待通告について、県民の理解を得るため、広報啓発を実施 3,582 |
| | 2 こども家庭センターの体制強化 | 200,869 |
| | 専門スタッフの活用 | ○弁護士、警察官OBなどの専門スタッフを配置 185,124 |
| | 児童虐待対応体制の強化 | ○県こども家庭センターや市町等の機能強化に向けた研修の実施 ○SNSを活用した児童や保護者に対する相談支援の実施 15,745 |
| | 3 児童・家庭への援助 | 27,894 |
| | 子供の権利擁護事業 | ○子供の権利擁護に係る仕組みの構築及び実施 13,814 |
| | 心理的ケアの充実 | ○親子支援プログラム等の保護者に対する心理教育、育児指導の実施 ○被虐待児に対する心理療法等の実施 5,796 |
| | 未成年 後見人支援事業 | ○社会的養護下の児童等の未成年後見人に対する費用を助成 8,284 |
| | 合 計 | 232,345 |

3 令和7年度予算額

232,345千円（一部国庫）

ヤングケアラー支援体制強化事業【新規】

1 ねらい

ヤングケアラーとその家族が、地域や様々なかかわりの中で見守られながら、それぞれの意向や希望に応じて必要な支援を受けることができ、ヤングケアラー本人の学業や友人関係、将来等への不安、ならびに家族全員が日々の生活に不安を感じることなく暮らすことができる社会を目指す。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-------------------|---|-------|
| ヤングケアラーの認知向上・理解促進 | ○当事者が助けを求め声を上げやすくするため、本人・家族に向けた啓発活動を行うとともに、広く県民のヤングケアラーに対する理解促進に向けた啓発活動を実施 | 9,097 |
| 関係機関等研修会の開催 | ○見過ごされがちなヤングケアラーの存在を確実に認知する力の向上と、適切な支援に結びつける対応力の向上を図るため、学校関係者や福祉関係者等に対する研修会等を開催 | 2,476 |
| コーディネーターの配置 | ○学校と支援機関の連携や広域調整を支援するとともに、蓄積した対応事例を共有する出前講座の開催等を通じて理解促進等を図るコーディネーターを配置して、市町の体制強化を支援 | 4,803 |

3 令和7年度予算額

16,376千円（一部国庫）

障害者とその家族が安心して生活できる環境整備事業【一部新規】

1 ねらい

「全ての県民が障害の有無に関わらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会」の実現に向けて、各種団体との連携による様々な活動等を通じて障害当事者への偏見の解消を図るとともに、障害者及びその家族が県内どこに住んでいても安心して生活できるよう、保健・医療、福祉等の関係機関との連携・地域生活支援体制の構築を進める。

2 事業の概要

1 障害への理解促進

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------------------|---|-------|
| 障害当事者によるワークショップの実施【新規】 | <p>○障害当事者への理解や接する機会のあり方を学ぶため、障害当事者視点の内容を基にしたワークショップを学校等で試行的に実施</p> <p>○障害に関する知識や障害への配慮の方法を身につけるため、パラスポーツを通じた学びの体験会を試行的に開催</p> <p>(対象) 小学校中学年～高校生 (小・中・高 各 6人×2グループ程度)</p> <p>(実施回数) 計12回 (小・中・高 各2箇所×年2回実施)</p> | 600 |
| 障害への理解と安心感等調査 | <p>○「障害当事者が望んでいる行動」と「周囲の人が望ましいと思っている行動」のギャップを確認するため、インタビュー調査を実施</p> <p>(対象) 障害当事者10名</p> <p>○障害当事者と接触した周囲の人がどのような行動をとっているかの実態を把握するため、県民の「障害当事者と接する機会の有無やその内容」及び「障害当事者の安心感」の調査を実施</p> <p>(対象) 県民3,000名 (障害当事者含む)</p> | 1,843 |
| 小 計 | | 2,443 |

2 医療的ケア児の支援体制の整備

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------------------------------|--|--------|
| 医療的ケア児 支援センターの運営 | ○医療的ケア児支援センターを運営し、支援に係る取組を実施 ・医療的ケア児及びその家族への相談支援、情報発信 ・医療的ケア児及びその家族の支援に携わる人材の育成 等 | 21,637 |
| 市町が行う医療的 ケア児等総合支援 事業への補助 | ○医療的ケア児等の支援体制構築に向けた取組を行う市町への補助 (県内実施予定市町) 5市町 (主な取組) 医療的ケア児等の協議の場の設置 等 | 9,477 |
| 医療的ケア児の 支援に係る 実態把握調査 【新規】 | ○医療的ケア児及びその家族等の生活状況や支援ニーズに関する調査を実施 ・一次調査：医療的ケア児（在宅）の人数の把握 (対象) 県内医療機関（約 30 機関） ・二次調査：医療的ケア児（在宅）の生活状況や支援ニーズの把握 (対象) 一次調査で把握した医療的ケア児（在宅）の家族等 | 1,500 |
| | 小 計 | 32,614 |
| | 合 計 | 35,057 |

3 令和7年度予算額

35,057千円（一部国庫）

福祉医療費公費負担事業

1 ねらい

重度心身障害児（者）や乳幼児、ひとり親家庭等の児童の健康の維持と福祉の増進を図る。

また、精神障害者について、医療、障害福祉・介護、住まいや就労等を包括的に支援する「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向け、公費負担医療制度である自立支援医療（精神通院）とは別に、県・市町独自の通院医療費助成を行い、再発・重症化による再入院等の防止を図ることにより、地域生活への移行・定着を促進する。

2 事業の概要

重度心身障害児（者）・精神障害者・乳幼児・ひとり親家庭等に対して、市町が医療費の自己負担分の一部を助成する事業について、その経費の一部を補助する。

（単位：千円）

| 区 分 | 内 容 | | 予算額 |
|--------------------------|-------|---|-----------|
| 重度心身障害児（者）医療費助成事業 | 対象者 | ○身障手帳所持者（1級～3級） ○療育手帳所持者（マルA、A、マルB） | 3,938,021 |
| | 所得制限 | ○本人（老齢福祉年金の規定準用） ○扶養義務者（特別児童扶養手当の規定準用） | |
| | 一部負担金 | ○200円（月額上限：入院14日、通院4日） | |
| 精神障害者地域包括ケア促進事業（通院医療費助成） | 対象者 | ○精神障害者保健福祉手帳所持者（1級） [自立支援医療受給者証（精神通院）を所持する者] | 32,957 |
| | 所得制限 | ○本人（老齢福祉年金の規定準用） ○扶養義務者（特別児童扶養手当の規定準用） | |
| | 一部負担金 | ○200円（月額上限：通院4日） | |
| 乳幼児医療費助成事業 | 対象者 | ○0歳児～就学前児童 | 1,392,211 |
| | 所得制限 | ○旧児童手当特例給付の規定準用 | |
| | 一部負担金 | ○500円（月額上限：入院14日、通院4日） | |
| ひとり親家庭等医療費助成事業 | 対象者 | ○ひとり親家庭の父、母及び児童 ○父母のいない児童 | 580,352 |
| | 所得制限 | ○所得税非課税世帯 | |
| | 一部負担金 | ○500円（月額上限：入院14日、通院4日） | |

3 令和7年度予算額

5,943,541千円（単県）

大学生等県内就職促進事業

1 ねらい

大学生等の県内企業への興味・関心や就業意欲を高めるための取組を実施することにより、大学生等の意識向上や行動変容を図り、県内就職を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------------|---|--------|
| 県内就職に向けた意識の向上を図る取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○就職活動時期よりも早い段階から、県内企業を幅広く知り、興味関心を持つ取組を、学校と連携して実施する。 ・県内高校等との連携による授業での地元企業の出前講座の実施 ・県内大学等との連携による授業での業界・企業研究講座の実施 ・県外大学等との連携による UIJ ターン就職相談会等の実施 | 9,000 |
| 県内就職に向けた行動変容を図る取組 | <ul style="list-style-type: none"> ○県内企業を就職先として検討するための取組を実施する。 ・インターンシップ誘導イベント ・大学等や県内企業と連携したインターンシップ等の促進 ・就活スキルアッププログラム（オープンカンパニーや企業見学、若手社員との交流等のキャリア教育プログラム）の実施 | 27,234 |
| 情報発信 | <ul style="list-style-type: none"> ○県内就職の意識向上から行動変容まで継続的な情報発信を「Go!ひろしま」サイト及びSNS等で実施 ・県内企業の若手社員を「ひろしま就活サポーター」として任命し、広島で働き暮らす魅力の広報活動の実施 ・学校での「ひろしま業界マップ」の配付 ・「Go!ひろしま」公式LINE登録の促進 | 25,100 |
| 転入促進 | <ul style="list-style-type: none"> ○東京圏（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）からの UIJ ターン就職を促進するため、国及び市町と連携して、学生（※）の就職活動に係る交通費及び移住する際に要した移転費を支援（※）東京都内に本部がある大学・大学院の東京圏内のキャンパスに在学する学生 | 14,306 |

3 令和7年度予算額

75,640千円（一部国庫）

中小企業人材確保支援事業【一部新規】

1 ねらい

若年労働力人口が減少する状況の中、県内企業における人材の募集・採用・定着を支援する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-----------------------|--|--------|
| 求人情報サイト「ひろしまワークス」の運営 | ○勤務地が広島県内の求人情報を無料で掲載できる求人サイト「ひろしまワークス」を運営し、県内企業と求職者（新卒や移住希望者を含む）のマッチングを支援する。 併せて、求人票の書き方セミナーを開催し、企業の求人広告のブラッシュアップを図る。 | 24,323 |
| 採用手法向上に向けたハンズオン支援【新規】 | ○就活生が求めるインターンシップ・プログラムの作成、入社への納得感を高める採用面接手法や採用リクルーター制度導入等、採用活動のブラッシュアップを図るための経費の一部を補助する。 ・補助対象企業：新卒を定期採用する県内中小企業等 ・補助額：コンサルタント等費用の1/2以内（上限40万円） | 28,000 |
| 奨学金返済支援 | ○従業員の奨学金返済を支援する中小企業等に対して、経費の一部を補助する。（補助率の引き上げ・補助上限額の撤廃等） ・補助対象企業：県内中小企業等 ・補助期間：支援対象者1人につき最大3年間 ・補助額：従業員への支給額の2/3または、3/4（※）の額 （※人的資本経営指標を開示している企業の場合） | 34,377 |

3 令和7年度予算額

86,700千円（一部国庫）

離転職者等就業・キャリア形成支援事業

1 ねらい

若年者から高齢者まで全世代の求職者に対し伴走型の就業支援を行うとともに、再就職を希望する子育て世代の女性、雇用形態や業種転換を希望する女性離転職者等の円滑な就職を支援する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-------------------------|--|--------|
| 求職者に対する 伴走型の就業 支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○「ひろしましごと館」と「働きたい人全力応援ステーション」を統合し、全世代の求職者への就業支援 ・キャリアコンサルティングから就職までをワンストップで支援 ・キャリアアップ希望者へのキャリアコンサルティングによるキャリア形成支援 ・日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区の全設備休止など、大規模離職案件の離職者に対する出張相談会等による支援 | 57,754 |
| 子育て世代女性 等の就業支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○「女性のキャリア応援コーナー」における再就職支援 ・相談窓口におけるきめ細やかなキャリアコンサルティング ・就職活動中の託児料支援 | 41,614 |
| 女性デジタル 人材育成・就業 支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○女性離転職者等のデジタル人材育成・就業支援等の実施 ・再就職希望者向けセミナーの実施 ・女性デジタル人材育成講座の実施 ・企業向けセミナー、マッチング等の実施 | 29,621 |

3 令和7年度予算額

128,989千円 (一部国庫)

人的資本経営促進事業【一部新規】

1 ねらい

人材の成長や活躍を通じ、企業価値向上を図ろうとする人的資本経営の実践に向けた機運醸成を図るとともに、情報開示を起点に、人的資本経営の実践に取り組む企業への支援を行い、県内企業の人的資本経営を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-----------------|---|--------|
| 機運醸成 | <ul style="list-style-type: none"> ○機運醸成・情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の推進に関する機運醸成のための経営者向けセミナー等を開催 ・人的資本経営促進に向けた企業コミュニティ（民間企業主体の企業ネットワーク「HATAful」やイクボス同盟ひろしま等）の活動を支援 ○企業訪問等 <ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の取組意欲の喚起につなげるため、企業訪問等を実施 | 45,333 |
| 研究会の運営 | <ul style="list-style-type: none"> ○人的資本経営研究会の運営（企業向けワークショップ等の開催） <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の最新動向や開示ノウハウを共有・習得することを目的とした研究会活動を支援 （運営委員会の運営） <ul style="list-style-type: none"> ・開示ツールの利用促進に向けた認定制度・優遇制度等の設計 ・人的資本開示ツールの更新等 | 70,500 |
| 社内環境の整備 【新規】 | <ul style="list-style-type: none"> ○人的資本経営促進補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・人的資本経営の実践に向けて、自社の現状を可視化し、取組の改善に取り組む事業者を支援 | 65,371 |

3 令和7年度予算額

181,204千円（一部国庫）

女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業

1 ねらい

女性が、その個性と能力を十分に発揮し、働き続けることができる社会の実現に向け、女性の就業継続及び管理職など指導的立場への登用促進を図る。

また、男女がともに仕事と家庭を両立しながら職場で活躍できる環境づくりに向け、男性従業員が育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------|---|--------|
| 企業への 動機付け | <ul style="list-style-type: none"> ○県内企業の経営者等に対し、女性活躍に向けた理解促進を図り、女性活躍への取組着手に向けた動機付けを行う。 ・人的資本経営の推進に関する機運醸成セミナーで女性活躍編を実施 | 4,088 |
| 実践支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○県内企業を対象に、女性活躍の取組定着や男女がともに働きやすい環境整備に向けた自律的な取組を促進するための支援を行う。 ・女性管理職候補者向け研修 ・女性管理職社外ネットワーク構築 ・男性育休ベストプラクティスの公募・優良事例の発信 | 15,931 |

3 令和7年度予算額

20,019千円 (単県)

職業能力開発校等における技能人材の育成事業

1 ねらい

- ものづくりをはじめとした県内産業を支える中核人材や職業に必要な技術・技能を習得した人材を育成するため、県立技術短期大学校及び高等技術専門校において職業訓練を実施するとともに、雇用のセーフティーネットとして、離転職者等がそれぞれのニーズに応じた多様な職業訓練を受けられる機会を民間教育訓練機関に委託して提供する。
- 障害者の就職を支援するため、広島障害者職業能力開発校において障害特性やニーズに応じた職業訓練を実施するとともに、委託訓練を機動的に実施して職業訓練機会の拡大を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-------------|---|---------|
| 施設内訓練事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○技術短期大学校：県内のものづくり企業において、将来、企業の中核を担うことのできる人材を養成するため、高度で専門的な職業訓練を実施する。（高度技能人材育成訓練） ○高等技術専門校：職業に必要な基礎的な技能・専門的知識の習得を目的とした職業訓練を実施する。（若年技能者育成訓練） | 208,312 |
| 在職者訓練事業 | ○県内企業の在職者を対象として、企業の要望に基づく専門的なオーダーメイド型訓練や指導員の派遣による訓練等を実施することにより、在職者個人のキャリア形成や中小企業の人材育成を支援する。 | 3,825 |
| 離転職者委託訓練事業 | ○離転職者に対する機動的かつ多様な職業訓練を民間教育訓練機関等へ委託して実施する。 | 555,965 |
| 障害者職業能力開発事業 | ○障害者の就業促進を図るため、訓練生一人ひとりの障害の態様に配慮したきめ細かな職業訓練を広島障害者職業能力開発校において実施するとともに、民間教育機関等の委託による機動的な職業訓練を実施する。 | 334,964 |

3 令和7年度予算額

1,103,066千円（一部国庫）

安全で魅力的なまちづくりの推進

1 ねらい

人口減少下においても、県民生活や地域経済などを将来にわたって維持していくため、災害リスクが低く利便性の高いエリアへ居住が誘導された集約型都市構造を形成するとともに、地域の特性を生かした魅力的なまちづくりの推進を図る。

2 事業の概要

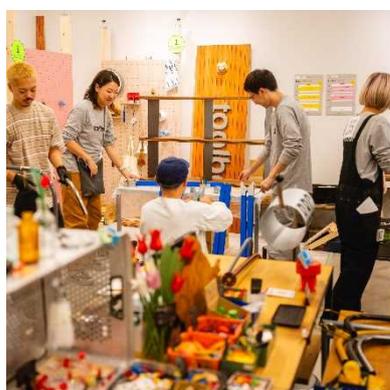
地域特性を生かした居住環境の創出や災害リスクの高い土地の都市的土地利用の抑制などを進めていくとともに、民間企業やまちづくり組織等と一体となって地域の魅力発信や住宅ストックの活用促進に取り組む。

(単位：千円)

| 区分 | 事業内容 | 予算額 |
|-----------------|--|--------|
| 行政・住民協働型のまちづくり | ○広島型ランドバンク事業の実施 ・事業マニュアル策定に向け、三原市本町地区、府中市府中・出口地区及び海田町海田市駅北口地区の事業スキームの有効性を検証するとともに、引き続きモデル地区における事業候補地調査等を実施 | 7,500 |
| 中古住宅の流通促進 | ○官民連携プロジェクト「DIG:R HIROSHIMA」の推進 ・民間企業やまちづくり組織等と一体となって「都市部でのライフスタイル」や「リノベーション」の魅力発信を行い、居住誘導エリアにおける中古住宅の需要拡大に繋げる。 | 7,199 |
| 市街化調整区域への編入 | ○市街化区域内の土砂災害特別警戒区域を市街化調整区域に編入 ・今後の逆線引きの取組を効果的に推進していくため、対象個所の地図上での可視化に向けたデータ整備や周知を行い、県民の意識醸成を図っていく。 | 10,000 |
| ゆとりと魅力ある居住環境の創出 | ○モデル地区での魅力的な居住環境の創出に向けた市町の取組支援 ・3つのモデル地区（広島大学周辺エリア、府中駅西側エリア等、廿日市市役所周辺エリア）における将来ビジョンの実現に向けた市町の取組を支援 | 8,210 |

<DIG:R HIROSHIMA の取組事例 (R6) >

20代～30代を主なターゲット層として「リノベーションの関心度」を高める取組などを実施



リノベーションされた施設でトーク・物販・ワークショップなどが楽しめる複合イベントを開催（左）

DIYの体験などを通じて自分らしい住まいづくりの魅力を発信（中）、多分野のゲストを招いてトークイベントを開催（右）

3 令和7年度予算額

32,909千円（一部国庫）

ゆとりと潤いのある都市空間の創出

1 ねらい

公園・緑地等のオープンスペースの充実により、ゆとりと潤いのある都市空間の創出を図り、人を惹きつける活力のあるまちづくりを推進する。

2 事業の概要

県立の都市公園（せら県民公園、びんご運動公園、みよし公園）において、都市公園の新たな価値観や利用者のニーズの変化に対応するなど、魅力的で持続可能な公園の実現を図るため、令和4年3月に策定した「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえた施設の更新等を推進する。

(単位：千円)

| 区分 | 内容 | 予算額 |
|------|--|---------|
| 公園事業 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズを踏まえた施設更新やインフラ老朽化対策（陸上競技場電光掲示板、遊戯施設の更新など） 多様性への取組に対応するためのバリアフリー化対策 民間活力導入（Park-PFI 制度の活用）による特定公園施設の整備 など | 606,144 |



広島県立都市公園位置図

3 令和7年度予算額

606,144千円（一部国庫）

キャリア教育推進事業【新規】

1 ねらい

児童生徒が自身の生活と職業との関係を考え、「働くこと」に対する意義を理解し、「働くこと」に対する基礎的な知識・理解を得られるよう、地元企業等と連携しながら、小学校から高等学校にかけて組織的・系統的なキャリア教育に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-----------|---|-------|
| キャリア教育の推進 | ○商工労働局が運営する「G o ! ひろしま」のホームページ改修 ・キャリア教育の推進に向けた特設サイトの開設 ・職場体験活動や講師派遣等に協力可能な地元企業のデータベース作成 ・各学校におけるキャリア教育の取組（好事例）の発信 | 5,000 |

3 令和7年度予算額

5,000千円（一部国庫）

学びのセーフティネット構築事業【一部新規】

1 ねらい

不登校により学びにアクセスできない児童生徒ゼロを目指すとともに、家庭の経済的事実等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高めることができる教育を実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|----------------------------|--|---------|
| 学力向上対策の強化 | ○小学校低学年から始める学びの基盤づくり事業 | 3,149 |
| 相談支援体制等の強化 【一部新規】 | ○スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置 ・中学校区：51校区（R6比＋1校区） 高等学校拠点校：4校 ・配置総時間数：32,150時間 （R6比＋520時間） | 165,742 |
| | ○子供の居場所づくり ・放課後子供教室、地域未来塾等の実施 | 51,753 |
| | ○不登校等児童生徒対策 ・不登校スペシャルサポートルーム（SSR） 推進校への支援及び県教育支援センター（SCHOOL"Ｓ"）の運営 ・SSR支援員の配置補助【一部新規】 ・関係団体等との連携について検討 ・「ひろしま学びプログラム」等の実施 | 14,163 |
| 経済的支援の拡充 〔高等学校等奨学金特別会計〕 | ○ICT機器の購入に係る給付制度 経済的に困難な家庭（非課税世帯）の生徒に対して、生徒一人1台のPC端末の購入費用等の支援に係る給付を実施 | 153,600 |

【参考】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-------------------|---|--------|
| 乳幼児期の教育・ 保育の充実 | ○教育・保育内容の充実等 ○幼保小連携・接続の推進 ○家庭教育支援の充実 ○乳幼児教育支援センターの体制整備 | 98,173 |

3 令和7年度予算額

388,407千円（一部国庫）

特別支援教育ビジョン推進事業

1 ねらい

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------|--|---------|
| 特別支援教育体制整備 | ○教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園、保育所、小・中・高等学校等に対する支援等を実施 | 1,174 |
| 教員の専門性向上 | ○免許法認定講習の実施 | 2,424 |
| 就職支援プロジェクト | ○技能検定の企画・実施 ○実施分野：5分野(清掃、接客、パソコン、流通・物流、食品加工) ○就職サポート隊(支援・協力企業)の募集 ○ジョブサポートティーチャーの配置(16校[市立特支を除く]) | 4,181 |
| 医療的ケア実施体制の整備 | ○看護師研修、医療的ケア研修会の実施 ○校外教育活動への看護師等同行、指導医による指導等 ○医療的ケアを理由にスクールバスが利用できない医療的ケア児への通学支援を実施 | 113,882 |
| 教育環境の充実・整備 | ○県立特別支援学校の教室不足の解消に向けた教育環境の整備 ・広島北特別支援学校の整備に係る工事等を実施 | 142,220 |
| 特別支援教育指導委員会 | ○広島県特別支援教育指導委員会の開催 | 377 |

3 令和7年度予算額

264,258千円(一部国庫)

産業教育推進事業

1 ねらい

次代の産業を支える専門高校生等に対し、基盤となる基礎的・基本的な技術・技能に加え、産業界のニーズに呼応する形で、デジタル化に対応した産業機器を活用するためのベースとなる力や、将来を見据え、新たな価値や付加価値を創出できる素養（資質・能力）が身に付けられるよう、職業教育の充実を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------------------------|--|--------|
| 産業界のニーズや将来的な社会変化に対応した職業教育の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○産業界で必要な資質・能力の育成を図るためのカリキュラムの実施 ○教員の資質能力向上を図るための先端技術を有する企業や大学、研究所等の専門家を招聘した研修会の開催等 ○教育資源の活用を図るための学校と産業界をつなぐコーディネーターの配置 | 32,378 |

3 令和7年度予算額

32,378千円（一部国庫）

県立学校施設設備整備事業

1 ねらい

児童・生徒等の学習や生活の場であり、非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修等）や、防災機能の強化、「学びの変革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに、情報教育推進のための設備整備を進めることにより、安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的かつ着実に進める。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------|---|---------------------|
| 学校改修 | ○校舎等整備 ・内外部改修工事 ～ 12校 等 ○屋外運動場整備 ・グラウンド改修工事 ○防球ネット等整備 ・防球ネット等改修工事 等 | 3,348,864 |
| | ○広島特別支援学校内部改修等工事 | 224,000 〔2月補正予算〕 |
| 維持管理 | ○屋上防水工事 ～ 10校程度 ○建物法定点検 ～ 35校 ○維持修繕（土砂災害対応安全対策を含む。） 設備整備、維持管理 等 【教育振興基金充当】 ○空調設備の維持管理費用等 | 1,411,404 |
| | ○広島北特別支援学校体育館空調設備更新工事 | 148,600 〔2月補正予算〕 |
| 温室効果ガス削減対策 | ○校舎等照明LED化改修工事 等 | 969,906 |

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|---------|---|--------------------|
| 情報化教育推進 | ○情報教室の生徒用P C等整備 ・生徒用P C賃貸借 ○H e i w a ネットの運営 ・ネットワーク拠点機器、回線、維持経費等 ○校内通信ネットワークの運営 ・校内通信ネットワーク環境の維持管理、回線経費 等 | 681,976 |
| | ○校内通信ネットワークの速度改善 ・学習用回線の増強に伴う機器の設定変更費用 等 | 10,536 〔2月補正予算〕 |

3 令和7年度予算額

6,412,150千円（一部国庫）

令和6年度2月補正予算額

383,136千円（一部国庫）

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

1 ねらい

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、家庭教育への支援や教育・保育施設への支援の在り方などについて「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた取組を実施し、乳幼児期における教育・保育の充実を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------------|---|--------|
| 教育・保育内容の充実等 | <ul style="list-style-type: none"> ○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○ソーシャルワークの視点をもった人材育成の支援 ○園所等に対するペアレント・トレーニング研修の実施 ○園所等に対する絵本の貸出支援 | 54,437 |
| 幼保小連携・接続の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○幼保小連携・接続に係る研修の実施 ○長期派遣研修の実施 ○市町における幼保小連携・接続に係る取組の支援 | 4,357 |
| 家庭教育支援の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○「遊びは学び」をはじめとした親に伝えたい内容の共感的理解の促進 ○親の育ちを応援する学びの機会の充実 ○地域における家庭教育支援の推進 | 8,479 |
| 乳幼児教育支援センターの体制整備 | <ul style="list-style-type: none"> ○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策検討 | 30,900 |

3 令和7年度予算額

98,173千円（一部国庫）

「学びの変革」推進事業【一部新規】

1 ねらい

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-------------------------------------|--|-----------|
| カリキュラムの 質的向上 | ○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた 研修 ・各教科における教科指導を牽引し、探究的な 学習活動や協働的学び等をデザインできる指 導力を有する教員の育成 | 4,932 |
| | ○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュ ラムの実施 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学 習を取り入れた探究的な学習を中核としたカ リキュラム等を実施 | 1,096 |
| 探究的な学びに 必要な学習環境 の充実 【一部新規】 | ○一人1台端末等の更新整備及び効果的な活用 【一部新規】 ・公立小中学校等における一人1台端末の更新 整備等、デジタルを基盤とする環境整備を進 めるとともに、学校への支援や研修等を通じ て、児童生徒の豊かな学びのための一人1台 端末の効果的な活用の普及 【教育振興基金充当】 | 2,216,328 |
| | ○中山間地域の学校における遠隔教育の推進 ・遠隔教育システムを活用することにより、中 山間地域等に位置する県立高等学校におい て、探究的な学びの実現等につながる教育活 動を展開 | 26,419 |

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-----------------------------|--|--------|
| 探究的な学びに必要な学習環境の充実 【一部新規】 | <ul style="list-style-type: none"> ○STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実 ・牽引校で取り組んできたカリキュラムモデルの実践等の成果を踏まえて、全県立高等学校においてSTEAM教育の視点を取り入れた探究活動を実践するため、必要な環境整備を実施 ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供 | 73,120 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ○平和、産業等をテーマにした探究活動の実施 ・県立高等学校の生徒を対象に現代的諸課題について知識を深め、ディスカッションを通して考察し発信する探究活動を実施 | 8,303 |
| 個別最適な学びと協働的な学びの一体的推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた研修等の実施 ・県内指定校等の取組を普及するためのオンライン実践交流会等を実施 ・児童生徒の個々の理解度や興味・関心などを考慮した学習活動や多様な他者と協働した学習活動の充実に向けた先進事例の普及・推進 | 3,214 |
| グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ○中学校英語力向上総合対策プロジェクト ・英語を使ってコミュニケーションを図る機会の充実に向けて、海外の教育機関等と連携してプラットフォームを構築 | 1,682 |
| 魅力ある高校づくり | <ul style="list-style-type: none"> ○1学年1学級規模校等の活性化に向けた取組に対する支援 ・学校活性化に向けた取組に係る経費の支援 ・活性化策をより効果的な取組に改善するための分析ツールの活用 ・各学校及び県教育委員会への伴走支援等を行う学校魅力化アドバイザーの配置 等 | 54,280 |

3 令和7年度予算額

2,389,374千円（単県）

A I の活用による英語教育強化事業【新規】

1 ねらい

英語教育の強化に向けて、生徒の英語を活用する機会の増加等を図るため、教員や外国語指導助手による指導とA I 活用との効果的な組み合わせを研究する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|------------------|--|----------------------------|
| A I の活用による英語教育強化 | <p>○A I を英語の授業等で活用するモデル校における、会話練習や家庭学習と授業との連携モデル構築等の実施</p> <p>○モデル校を中心としたA I 英語活用リーダー教員による実践の普及</p> <p>【モデル校】 中学校 5校程度 高等学校 5校程度</p> <p>【A I 英語活用リーダー教員】 中学校 20名程度 高等学校 20名程度 (モデル校1校あたり4名程度)</p> | <p>15,000 〔2月補正予算〕</p> |

3 令和7年度予算額（令和6年度2月補正）

15,000千円（国庫）

高等学校デジタル人材育成強化事業【一部新規】

1 ねらい

情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、デジタルを活用した文理横断的な探究的な学びを強化するために必要な教育環境を整備することにより、高等学校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の強化を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|-----------------------|--|---------------------|
| 高等学校段階におけるデジタル人材の育成強化 | <ul style="list-style-type: none"> ○情報、数学等の教育を重視するカリキュラムの充実 ○デジタル技術の活用に向けた教員の指導力向上 ○デジタル技術を活用した探究的な学びに必要な教育環境の整備 <p>【対象校】 県立高等学校 31 校</p> <p>【予算単価】 継続実施校 5,000 千円/校×8 校 新規実施校 10,000 千円/校×23 校 (重点類型に取り組む学校は1校あたり2,000千円加算)</p> <p>【環境整備例】 デジタル機器整備 (ハイスペックPC、動画・画像生成ソフト等)、理数教育設備整備等</p> | 280,000 〔2月補正予算〕 |
| 域内横断的な取組 【新規】 | <ul style="list-style-type: none"> ○教員の指導力向上に向けたデータサイエンス等に係る研修用コンテンツの作成 ○成果の横展開のための取組事例発表会の開催等 | 10,000 〔2月補正予算〕 |

3 令和7年度予算額 (令和6年度2月補正)

290,000千円 (一部国庫)

全国高等学校総合体育大会開催事業

1 ねらい

高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生活動も含め生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 区 分 | 内 容 | 予算額 |
|--------------------|--|---------|
| 総合開会式 | ○合同練習会、リハーサル及び会場装飾等の実施 ○会場使用料、運営業務委託料 など | 81,434 |
| 競技種目別大会 | ○大会役員・補助員等旅費、会場使用料、会場設 営等委託料 など 【教育振興基金充当】 | 299,333 |
| 高校生による大会準備活動 | ○広島県高校生活動推進委員会によるイベント開催など大会のおもてなし・機運醸成活動の展開 | 11,002 |
| その他運営費等 | ○広報・報道、競技種目別大会の準備、各種会議への参加 など | 27,146 |
| 全国高等学校総合体育大会推進室運営費 | ○建物賃借料、光熱費、事務費等 | 9,599 |

3 令和7年度予算額

428,514千円（一部国庫）